

美術館・博物館 などの催し

**土屋文明記念文学館企画展
「歌人吉野秀雄没後50年記
念『ひとすじに命を、ひとすじに命を』—吉野秀雄—
中野幸一郎 往復書簡—」***



会期 10月7日(土)～12月10日(日)
※火曜日休館
時間 午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)
会場 県立土屋文明記念文学館(高崎市保渡田町)
内容 歌人・吉野秀雄は高崎市新町(現在のあら町)に生まれ、富岡市・高崎市で育ちました。友人の中野幸一郎との往復書簡を中心に、歌人として独り立ちするまでの軌跡を紹介いたします
関連行事
【記念講演会】
○日程・演題・講師
・11月3日(金) 吉野秀雄 熱情の詩学 若松英輔(批評家)
・23日(木) 人間・自然・いのち—吉野秀雄の歌— 来嶋靖生(歌人)
○時間 午後2時～3時30分
○定員 各150人(先着順)
○費用 無料
○申し込み方法 電話または事前に来館
※定員に達しない場合は、当日も受け付けます。詳しくはお問い合わせください
【ギャラリートーク】

・日程 10月7日、11月12日(日)、12月2日(土)
・時間 午後1時30分～2時
・内容 展示資料について、当館職員が解説します
・費用 無料
※観覧料がかかります
・申し込み方法 当日、直接会場にお越しください
観覧料 一般1410円、大学・高校生1200円、中学生以下1100円
※県民の日(10月28日)は無料です
【申・問】 ☎027・373・772
1 ☎027・373・7725

自然史博物館企画展「ぐんまの景観がこんなにも素晴らしい5つの理由」*
会期 10月7日(土)～12月3日(日)
※月曜日(10月9日を除く)、10月10日(火)は休館
時間 午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)
会場 県立自然史博物館(富岡市上黒岩)
内容 「つく」「もる」「けずる」「たまる」「いろどる」をキーワードに、本県の美しい景観を映像・画像や「触れる展示」で紹介いたします
観覧料 一般1720円、大学・高校生1410円、中学生以下1100円
※県民の日(10月28日)は無料です
【申・問】 ☎0274・60・1200
☎0274・60・1250

申し込み方法 当日、直接会場にお越しください
その他 自動車でお越しの場合は、ヤマダグリーンホーム前橋第6駐車場(前橋市岩神町)をご利用ください。無料送迎バスを運行します
【問】 ☎0279・52・2513
☎0279・52・2904

日本絹の里企画展「ちりめん創作人形展」秋彩歳時記



竹本 京「匂の香り」

会期 10月21日(土)～12月11日(月)
※火曜日休館
時間 午前9時30分～午後5時
会場 県立日本絹の里(高崎市金古町)
内容 ちりめんなどの絹を素材にして、昔の日常などをモチーフにした人形を制作している高崎市在住の作家・竹本京の作品を中心とした展覧会です。
「秋の彩り」をテーマにした新作の人形などを中心に、季節感あふれる人形や細工物を展示します
関連行事
【ギャラリートーク】
○日程・時間
・10月21日 午前11時～11時30分
・11月19日(日) 午後2時～2時30分
○内容 作家が展示作品や制作技法などについて解説します
○講師 竹本京(人形作家)

○費用 無料
※観覧料がかかります
○申し込み方法 当日、直接会場にお越しください
【人形制作実演会】
・期日 10月29日(日)
・時間 午後1時30分～3時30分
・内容 作家が人形制作の工程を実演します
・講師 竹本京
・費用 無料
※観覧料がかかります
・申し込み方法 当日、直接会場にお越しください

「ちりめん細工講習会」玄関マスコット
・日程 11月12日(日)、27日(月)
・時間 午前10時～正午、午後1時30分～3時30分
・内容 絹布を使って、小物入れを作ります
・講師 竹本京
・対象 中学生以上の人
・定員 各30人(先着順)
・費用 600円(材料費)
※別途、観覧料がかかります
・申し込み方法 電話
【申・問】 ☎027・360・630
☎027・360・6301

県民の日記念・文書館開館記念日行事「絵図でみる上野国と武蔵国」
日程 10月21日(土)、22日(日)
時間 午前9時30分～午後4時
会場 県立文書館(前橋市文京町)
内容 上野国絵図と武蔵国絵図などの原本史料、元禄上野国絵図フロアマットの展示
関連行事
【職員による展示解説会】
・時間 午前11時～11時40分、午後

ぐんまちゃん
群馬の魅力再発見! 27

産地で味わうおいしいリンゴ

群馬県は日照時間が長く、昼夜の気温差が大きいので、甘くておいしいリンゴの生産が盛んで、その生産量は関東一です。あかぎ、陽光、スリムレッドなど多くの本県オリジナル品種が栽培されていて、県の登録品種数は全国で3位を誇るリンゴの名産地です。特に「幻の黄色いリンゴ」といわれるぐんま名月は、蜜が多くて、甘みが強く、酸味が少ないため人気が高いのですが、収穫量が限られているため、予約販売だけで売り切れてしまうこともあります。またほとんどの県産リンゴは県内のスーパーなどで見掛けません。おいしくなるまで木で熟成した新鮮なリンゴを、生産者が直接消費者に販売する直販スタイルが主流のため、市場にはほとんど出回らないのです。これは、他県の産地にはない本県ならではの特徴です。産地でしか味わえないもぎたてのリンゴの香りや果汁のジューシーさは格別です。この秋、ぐんまのリンゴを味わいに出掛けてみてはいかがでしょうか。

リンゴ狩りを楽しむぐんまちゃん

☎ 県庁広報課 (☎027-897-2695 ☎027-243-3600)

館林美術館企画展示関連事業「鹿島茂記念講演会『フランスの絵本』」
期日 10月29日(日)
時間 午後2時～3時30分
会場 県立館林美術館(館林市日向町)
内容 フランス絵本の世界について



安中市石井家文書「上野国図」県立文書館蔵

1時～1時40分、3時～3時40分
・費用 無料
・申し込み方法 当日、直接会場にお越しください
観覧料 無料
【問】 ☎027・221・1628
☎027・221・2346

定員 130人(申し込み多数の場合は抽選)
費用 無料
申し込み期限 10月13日(金)消印有効
申し込み方法 往復はがき。往信面に参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号、返信面に代表者の郵便番号・住所・氏名を記入してください
※1枚につき2人まで
【申・問】 県立館林美術館(〒374-0076 館林市日向町2003)
☎0276・72・8188
☎0276・72・8338



鹿島 茂©NOEMA Inc.Japan